

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年6月21日(2007.6.21)

【公表番号】特表2002-519330(P2002-519330A)

【公表日】平成14年7月2日(2002.7.2)

【出願番号】特願2000-556793(P2000-556793)

【国際特許分類】

A 6 1 K	35/08	(2006.01)
A 6 1 K	9/08	(2006.01)
A 6 1 K	33/14	(2006.01)
A 6 1 P	27/16	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	35/08
A 6 1 K	9/08
A 6 1 K	33/14
A 6 1 P	27/16

【手続補正書】

【提出日】平成19年4月24日(2007.4.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】耳垢溶解治療を企図した薬剤を得るための、特に海水から得られる等浸透性食塩水溶液の使用。

【請求項2】・7.8から8.3までのpH、

- ・1.008から1.01までの密度、
- ・1から2重量%までの乾物含量、
- ・305から315mOs/kgの容量モル濃度、及び
- ・その主要成分に関する限り、下記の表1：

【表1】

溶液(Na)	2000から2600mg/l
カリウム(K)	40から80mg/l
塩化物(Cl)	5800から6000mg/l
カルシウム(Ca)	300から400mg/l
マグネシウム(Mg)	1200から1500mg/l

により明らかな化学組成、

によって特徴付けられる、請求項1に記載の等浸透性食塩水溶液の使用。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

【発明の実施の形態】

この等浸透性食塩水溶液は、

- ・ 7 . 8 から 8 . 3 までの pH、
- ・ 1 . 0 0 8 から 1 . 0 1 までの密度、
- ・ 1 から 2 重量 % までの乾物含量、
- ・ 3 0 5 から 3 1 5 mOs/kg の容量モル濃度、及び
- ・ その主要成分に関する限り、下記の表 2 :

【表 2】

溶液 (Na)	2 0 0 0 から 2 6 0 0 mg/l
カリウム (K)	4 0 から 8 0 mg/l
塩化物 (Cl)	5 8 0 0 から 6 0 0 0 mg/l
カルシウム (Ca)	3 0 0 から 4 0 0 mg/l
マグネシウム (Mg)	1 2 0 0 から 1 5 0 0 mg/l

により明らかな化学組成、  
によって特徴付けられる。